

6 年生 「仙台の自然」授業での活用アイデア例

時期	単元名 おもな学習活動	学習に使用するページ																																																																																																																								
		資料																																																																																																																								
9 月	<p>単元名 「太陽と月の形」</p> <p>月の形が日によって変わって見えるのはなぜだろうか。</p> <p>学習活動例</p> <p>(1) 「仙台の自然」p. 95の表から半月や三日月の月が見える日を探して観察する。 ※ 今年度のデータは、教育センターのホームページ等でダウンロードして利用する。</p> <p>(2) 数日後に、もう一度同じ場所で観察する。</p> <p>(3) 月の位置と形はどのように変わったか、月の光っているところと太陽の位置にはどのような関係があるか、観察1と観察2の結果をまとめる。</p> <p>(4) 月の形が変わって見える理由を考える。</p> <p>(5) ボールに光を当てる実験を行い、確かめる。</p> <p>(6) 「仙台の自然」p. 99「伊達政宗のかぶとと月の形」を読み、三日月と太陽の位置関係について考える。</p>	<p>「仙台の自然」p. 95, 99</p> <p>2) 月の満ち欠け</p> <p>月の形は毎日少しずつ変わります。夕方、西の空に見える三日月は4～5日後に半月（上弦の月）へと形が変わります。上弦の月から、1週間後には満月になります。月は29.5日の周期で満ち欠けを繰り返しているため規則的に形が変わります。下の表を参考にして月の形や月の動きを観察してみましょう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">2019年4月</th> <th colspan="2">5月</th> <th colspan="2">6月</th> <th colspan="2">7月</th> <th colspan="2">8月</th> <th colspan="2">9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5日 新月</td> <td>5日 新月</td> <td>3日 新月</td> <td>3日 新月</td> <td>3日 新月</td> <td>3日 新月</td> <td>1日 新月</td> <td>1日 新月</td> <td>9日 上弦</td> <td>9日 上弦</td> <td>14日 満月</td> <td>14日 満月</td> </tr> <tr> <td>13日 上弦</td> <td>12日 上弦</td> <td>10日 上弦</td> <td>9日 上弦</td> <td>9日 上弦</td> <td>8日 上弦</td> <td>8日 上弦</td> <td>8日 上弦</td> <td>22日 下弦</td> <td>22日 下弦</td> <td>29日 新月</td> <td>29日 新月</td> </tr> <tr> <td>19日 満月</td> <td>19日 満月</td> <td>17日 満月</td> <td>17日 満月</td> <td>17日 満月</td> <td>15日 満月</td> <td>15日 満月</td> <td>15日 満月</td> <td>23日 下弦</td> <td>23日 下弦</td> <td>30日 新月</td> <td>30日 新月</td> </tr> <tr> <td>27日 下弦</td> <td>27日 下弦</td> <td>25日 下弦</td> <td>25日 下弦</td> <td>25日 下弦</td> <td>23日 下弦</td> <td>23日 下弦</td> <td>23日 下弦</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">10月</th> <th colspan="2">11月</th> <th colspan="2">12月</th> <th colspan="2">2020年1月</th> <th colspan="2">2月</th> <th colspan="2">3月</th> </tr> <tr> <td>6日 上弦</td> <td>4日 上弦</td> <td>4日 上弦</td> <td>3日 上弦</td> <td>2日 上弦</td> <td>3日 上弦</td> <td>3日 上弦</td> <td>3日 上弦</td> <td>14日 満月</td> <td>12日 満月</td> <td>12日 満月</td> <td>10日 満月</td> </tr> <tr> <td>14日 満月</td> <td>12日 満月</td> <td>12日 満月</td> <td>11日 満月</td> <td>9日 満月</td> <td>9日 満月</td> <td>9日 満月</td> <td>9日 満月</td> <td>21日 下弦</td> <td>20日 下弦</td> <td>19日 下弦</td> <td>17日 下弦</td> </tr> <tr> <td>21日 下弦</td> <td>20日 下弦</td> <td>19日 下弦</td> <td>17日 下弦</td> <td>16日 下弦</td> <td>16日 下弦</td> <td>16日 下弦</td> <td>16日 下弦</td> <td>28日 新月</td> <td>27日 新月</td> <td>26日 新月</td> <td>25日 新月</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>伊達政宗像と細い月</p>	2019年4月		5月		6月		7月		8月		9月		5日 新月	5日 新月	3日 新月	3日 新月	3日 新月	3日 新月	1日 新月	1日 新月	9日 上弦	9日 上弦	14日 満月	14日 満月	13日 上弦	12日 上弦	10日 上弦	9日 上弦	9日 上弦	8日 上弦	8日 上弦	8日 上弦	22日 下弦	22日 下弦	29日 新月	29日 新月	19日 満月	19日 満月	17日 満月	17日 満月	17日 満月	15日 満月	15日 満月	15日 満月	23日 下弦	23日 下弦	30日 新月	30日 新月	27日 下弦	27日 下弦	25日 下弦	25日 下弦	25日 下弦	23日 下弦	23日 下弦	23日 下弦					10月		11月		12月		2020年1月		2月		3月		6日 上弦	4日 上弦	4日 上弦	3日 上弦	2日 上弦	3日 上弦	3日 上弦	3日 上弦	14日 満月	12日 満月	12日 満月	10日 満月	14日 満月	12日 満月	12日 満月	11日 満月	9日 満月	9日 満月	9日 満月	9日 満月	21日 下弦	20日 下弦	19日 下弦	17日 下弦	21日 下弦	20日 下弦	19日 下弦	17日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	28日 新月	27日 新月	26日 新月	25日 新月												
	2019年4月		5月		6月		7月		8月		9月																																																																																																															
5日 新月	5日 新月	3日 新月	3日 新月	3日 新月	3日 新月	1日 新月	1日 新月	9日 上弦	9日 上弦	14日 満月	14日 満月																																																																																																															
13日 上弦	12日 上弦	10日 上弦	9日 上弦	9日 上弦	8日 上弦	8日 上弦	8日 上弦	22日 下弦	22日 下弦	29日 新月	29日 新月																																																																																																															
19日 満月	19日 満月	17日 満月	17日 満月	17日 満月	15日 満月	15日 満月	15日 満月	23日 下弦	23日 下弦	30日 新月	30日 新月																																																																																																															
27日 下弦	27日 下弦	25日 下弦	25日 下弦	25日 下弦	23日 下弦	23日 下弦	23日 下弦																																																																																																																			
10月		11月		12月		2020年1月		2月		3月																																																																																																																
6日 上弦	4日 上弦	4日 上弦	3日 上弦	2日 上弦	3日 上弦	3日 上弦	3日 上弦	14日 満月	12日 満月	12日 満月	10日 満月																																																																																																															
14日 満月	12日 満月	12日 満月	11日 満月	9日 満月	9日 満月	9日 満月	9日 満月	21日 下弦	20日 下弦	19日 下弦	17日 下弦																																																																																																															
21日 下弦	20日 下弦	19日 下弦	17日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	16日 下弦	28日 新月	27日 新月	26日 新月	25日 新月																																																																																																															
9 月 ・ 1 0 月	<p>単元名 「変わり続ける大地」</p> <p>地震によって大地はどのように変化するのだろうか。</p> <p>学習活動例</p> <p>(1) わたしたちが住む地域に、地震によって変化した様子が見られるか話し合う。</p> <p>(2) 「仙台の自然」p. 36, 37を読み、2011年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）と1978年宮城県沖地震を比較し、地震によって起こった土地が変化について推論する。</p> <p>(3) 調べたことや観察した結果をまとめ、大地の変化と災害について発表する。</p> <p>(4) 自分たちが住んでいる土地の変化との関連について考える。</p>	<p>「仙台の自然」p. 36, 37</p> <p>① 揺れによる被害</p> <p>2011年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）</p> <p>発生日時 2011年3月11日14時46分</p> <p>震源の位置 三陸沖（仙台市の東方約180km） 北緯38度6分 東経142度51分</p> <p>震源の深さ 24km</p> <p>地震の規模 M=9.0</p> <p>震度 震度6強（仙台市） 震度7（栗原市）</p> <p>1978年宮城県沖地震</p> <p>1978年6月12日17時14分</p> <p>宮城県沖（仙台市の東方120km） 北緯38度9分 東経142度13分</p> <p>40km</p> <p>M=7.4</p> <p>震度5（仙台市）</p>																																																																																																																								

単元名 「人とかんきょう」

人と環境はどのようにかかわっているのだろうか。

2月

学習活動例

- (1) 人が水を利用して生きていることに気づき、水をきれいに保つことの大切さに気付く。
- (2) 「仙台の自然」 p. 62 を読み、川の水の汚れが生物によって判定できることを知る。
- (3) 水の汚れがどうして起きるかを話し合い、自分たちにできることを考える。

「仙台の自然」 p. 62

③ 生物による水質判定

生物は自分に適した場所にすんでいることから、河川にすむ様々な生物を調べると、その結果から河川の水質の状態を知ることができます。

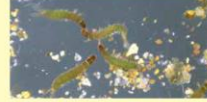
清流にしかすめない種類や汚れに強い種類、それにやや汚れていてもすむことができる種類などがあります。自分でも調べてみましょう。



▲ ナミウスムシ



▲ サワガニ



▲ コガタシマトビケラ



▲ カジカガエル

↑
きれいな水

3月

これからも、人が地球で暮らし続けるために、自分たちできることを考え、「行動宣言書」にまとめてみよう。

学習活動例

- (1) 教科書 p. 190, 191 と「仙台の自然」 p. 101, 101 を読み、地球の環境を考えた取組や地震や洪水などへの対策を知るとともに、生物多様性の視点から人と生物や環境のつながりに気付く。
- (2) 仙台で取り組んでいる活動や対策などを調べ、自分たちでできることを考える。
- (3) 「行動宣言書」に、人が地球で暮らし続けるために、これから取り組むことをまとめる。

「仙台の自然」 p. 100, 101

好きなものや身の回りのものから、生きものとのつながりを探してみよう！

例えばプロ野球チーム「東北楽天ゴールデンイーグルス」のマスコットはイヌワシだよ！

仙台市の鳥はカッコウだよ！

学校の校章「マーク」にも生きものが使われていることが多いよ！

仙台市の虫はスズムシだよ！

好きな本や漫画、アニメのキャラクターの中にも、生きものがモチーフとなっているものがあるかも？

このように、地球上の様々な生きものが、つながりかわり合いながら生きていることを「生物多様性」と言います。

生物多様性を守ることが、わたしたちの豊かな生活につながっていきます。そのためにも、様々な生きものとのつながりを感じて、一緒に生きていくことがとても大切です。

